

令和4年度 スポーツと環境カンファレンス

開催要項

- 趣旨**：公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）と公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）は、スポーツ統括団体の責務として「スポーツと環境」に関する啓発・実践の活動および調査研究を推進している。また競技大会を国内で継続的に開催するにあたり、気候変動等に対応する環境問題への取り組みをJSP0およびJOC加盟団体関係者を含む、参加者の理解促進がスポーツ界の恒常的な発展に寄与することと考え、本カンファレンスを開催する。これら環境問題に加えスポーツ界として取り組むべきSDGsのあるべき姿について考え、どのように実践するかを学ぶことや、啓発・実践活動に関する最新情報の提供を行う。なお、本催事はJSP0公認スポーツ指導者資格更新研修とする。
- 主催**：公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
- 後援**：スポーツ庁
- 期日・会場・定員・受講料**：
期日：2022年12月3日（土）13：00～16：40（休憩を含む）
会場：オンライン
定員：500名
受講料：3,850円（税込）
- 日程・内容**：

時間	内容
13:00～13:05	開会挨拶
13:05～13:20 (15分)	○オープニングレクチャー（全体趣旨説明、講師紹介） コーディネーター：石塚 創也（日本スポーツ協会）
13:20～14:00 (40分)	○基調講演 講師：大津 克哉 氏（東海大学・日本オリンピック委員会）
14:00～14:10	休憩（10分）
14:10～15:00 (50分)	○事例報告 (1) 日本セーリング連盟における取り組み パネリスト：永井 真美 氏（日本セーリング連盟） (2) 雪資源確保に向けた取り組み パネリスト：皆川 賢太郎 氏（冬季産業再生機構）
15:00～15:10	休憩（10分）
15:10～16:30 (80分)	○ディスカッション ゲスト：近江谷 杏菜 氏（カーリング・ゲストオリンピックアン） 小口 貴久 氏（リュージュ・ゲストオリンピックアン） モデレーター：大津 克哉 氏
16:30～16:40	閉会挨拶

6. 受講方法：

<1. 事前準備>

- 1) 本研修会は、Zoom Video Communications, Inc. が提供する「Zoom」を利用し、オンライン（ライブ配信）で実施します。受講申込にあたっては、Zoom アプリをダウンロードし、接続テストを実施してください。（<https://zoom.us/download>）
- 2) 各種お知らせにつきましては、ご登録いただいた E-mail アドレス宛に、「no-reply@zoom.us」、「@my.japan-sports.or.jp」 及び 「@japan-sports.or.jp」 のアドレスおよびドメインから送信されます。ご使用のメーラーの設定（迷惑メールブロック等）により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。万が一、各種お知らせ E-mail が届かない場合は、各コマの開催日 5 日前までに末尾の「9. お問い合わせ先」に記載された E-mail アドレスにご連絡ください。各種お知らせ E-mail の不着により受講できなかった場合、返金等の対応はいたしません。

<2. 受講申込・受講料のお支払い>

下記 URL にアクセスして頂き、申込をお願いいたします。

（<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid1307.html#01>）

<3. ライブ配信 URL・パスコードの送信>

受講のための情報は、開催 7 日前までにご登録頂いた E-mail アドレスに自動送信されます。登録された E-mail アドレスに誤りがある場合は配信することができませんので、誤りのないようお申し込みください。また、<1. 事前準備>を再度ご確認ください、メーラー設定のご確認をお願いいたします。

<4. 受講>

ご登録頂いた E-mail アドレスに送信された URL をクリックし、パスコードを入力し受講してください。なお、公認スポーツ指導者資格更新対象者は、必ず開始時刻までに入室し、当日の全日程終了後に退室してください（入退室時刻が記録されます）。

<5. 受講アンケート>

受講アンケートにご協力をお願いいたします。なお、公認スポーツ指導者資格更新対象者は、必ず提出してください（任意回答の部分はこの限りではありません）。ご登録頂いた E-mail アドレスに配信される URL からアクセスして頂き、指定期日までに提出してください。

※ 資格更新対象者が受講アンケートを期限までに提出しなかった場合、資格更新研修を修了したことになりません。また、主催者が指定する最低条件（文字数等）に到達していない場合や、課題に対する回答として明らかに相応しくない内容を提出した場合は、資格更新研修を修了したことにならない場合があります。

7. ライブ配信研修に関する注意・免責事項：

- (1) 受講者は、自己の責任において、受講するために必要なパソコン等の端末、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理するものとします。受講者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により受講できなかった場合は返金等の対応はいたしません。受講のための情報が届かない場合は、5日前までにお問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) 公認スポーツ指導者資格更新対象者は、入退室記録を資格更新研修受講の証憑の一部としますので、受講者1名につき1台のパソコン等の端末を準備するものとします（パソコンの利用を推奨します）。
- (3) 受講するために必要な通信回線の利用料金は受講者が負担するものとします。
- (4) 最新のコンピュータウイルス対策等がなされている機器を使用してください。主催者は、受講によりコンピュータウイルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。

8. その他留意事項：

- (1) 申込期間内で到着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。
- (2) 受講料のお支払い後に受講辞退・欠席された場合でも受講料は一切返金いたしません。また、受講者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により受講できなかった場合も返金等の対応はいたしません。
- (3) 受講申込にあたって収集した個人情報は参加可否（内定・決定）の通知・関連資料の送付を目的に使用します。この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
- (4) 当日の登壇者は急遽変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- (5) 日本スポーツ協会及び日本オリンピック委員会が認めた報道機関等が撮影した写真（開催報告・記録用に撮影した写真を含みます）等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した映像（開催報告・記録用に撮影した映像を含みます）等が、中継または録画放映されることがあります。
- (6) 申込フォームやアンケートへの回答結果は、統計的に処理して回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用することがあります。
- (7) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
- (8) 本研修会受講により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー]（資格・競技は2022年10月1日現在）

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid238.html>

9. お問い合わせ先：

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

E-mail：spolab@japan-sports.or.jp

